



社会人
 学生
 高专
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合番号 **D-女13**

年月日 2017 年 8 月 5 日 (土)
 大会名 平成29年度 全国高等学校総合体育大会 ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A 高岡向陵高等学校					B 県立富士高等学校										
福島県		福島市			福島市国体記念体育館					回数 1回戦					
前半	A 15	B 5	最終結果	A 31	B 15	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70-7m75	A	B	
7m得点/総数		A 0/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 0/1		7m得点/総数			
		1		2		3		1		2 後半		3			
								1321		1440		2514			

No.	高岡向陵高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立富士高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	金山 桃歌							2	大石 飛鳥						
2 C	竹内 万生	5						3	堤 愛加里						
3	中村 信の	1						4	黒川 柚葉	1					
4	高木 裕美子	4		1				6	芦澤 奈々力						
5	長谷川 世奈	8						7	齋藤 佳子	2					
6	西村 真衣	1						8 C	望月 歩実	8					
7	作田 神音	6						9	高階 ひかり						
8	小島 瑠華	2						10	正木 愛奈	1	1				
9	今井 奏帆	1	1					11	佐野 七海	2	1				
11	坂下 亜	1						12	遠藤 結似						
12	清水 杏夏							15	鈴木 琴音						
13	高木 朔来	1						16	今井 寧々						
15	喜多 葵							17	杉澤 七月	1					
17	西田 英恋	1						31	中野 佐耶						
役員A	長野 大							役員A	石川 直樹						
役員B	小川 貴志子							役員B	佐藤 和幸						
役員C	方山 心優							役員C	鈴木 彩音						
役員D								役員D							

A **長野 大** チーム役員A署名 **石川 直樹** B

特記事項

レフェリー	荒井 啓貴	猪股 洋一	荒井啓貴	猪股洋一
TD	本田 眞吾	岡市 武	本田眞吾	岡市武
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	13	女子
		[⑤]

平成29年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯 第68回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	8月5日 (土)	会場	福島市国体記念体育館(Dコート)		
種別	高校	性別	女子	回戦	1回戦
Aチーム名			Bチーム名		
高岡向陵高等学校			県立富士高等学校		
富 山 県			静 岡 県		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
31	15	前 半	5	15	
	16	後 半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mT C			

戦 評

記載者氏名

鈴木 雅人

高岡向陵はGKを中心とした堅いディフェンスと走力を生かした速攻で得点を重ねた。特に竹内と作田のシュート精度が高く、盤石のゲーム運びで勝利をものにした。

前半のオープニングシュートから高岡向陵が積極的に攻めた。高岡向陵中村のミドルシュート、速攻や両サイドシュートから精度よく得点した。ディフェンスでも安定した動きをみせ、5失点に抑えた。富士は望月のミドルシュートや齋藤がポストシュートを決め、リズムをつかもうとするがディフェンスを崩すことに苦しんだ。後半は、開始早々に高岡向陵が1名退場した。そこから富士の望月のミドルシュート、速攻やサイドシュート、GKの大石もポストシュートをとめる好セーブを見せて一時は流れを掴んだが、地力に勝る高岡向陵に突き放された。

富士は激しいディフェンスのプレスに終始苦しんだ。望月は素晴らしい活躍でミドルシュートを何本も決めた。タイムアウトで流れを変えようとしたが、ディフェンスを攻略できなかった。

送信日時	月 日 () :	送信者氏名
------	-----------	-------

